

平成27年度「市町防災担当職員を対象とした防災講座」
『テーマ:実践的な行政対応を学ぶ』

月日(曜日)	会 場	第0時限(10時00分～12時00分)	12時50分～	第1時限(13時00分～14時15分)	第2時限(14時25分～15時40分)	第3時限(15時50分～17時05分)	～17時15分
7月3日 (金)	三重大学 講堂小ホール		開講式	大規模災害における行政の対応の実態 ー東日本大震災の事例よりー	伝わる災害情報の送り方	災害関連法体系基礎	事務 連絡
				被災自治体の対応を知ることで、その成果と課題を学ぶ。	庁内や関係機関、住民との情報共有や広報について学ぶ。	災害対応にあたって使える権限・財源を理解するとともに、災害対策基本法・災害救助法の守備範囲を理解する。	
				宮城県多賀城市総務部副理事 小野 史典	人と防災未来センター研究調査員 木戸 崇之	関西大学社会安全学部教授 山崎 栄一	
8月28日(金) 【7月17日 (金)から延期】	三重大学 地域イノベーションホール			紀宝町におけるタイムラインの取り組み 新風水害対策行動計画	避難勧告等の判断・伝達マニュアル作成ガイドライン 津市における大雨特別警報への対応		事務 連絡
				紀宝町において取り組みが進められているタイムラインについて学ぶとともに、県が策定した新風水害対策行動計画についての理科卵を深める。	内閣府が取りまとめた「避難勧告等の判断・伝達マニュアル作成ガイドライン」について理解を深めるとともに、実例として津市における大雨特別警報への対応について学ぶ。		
				紀宝町職員 三重県防災企画・地域支援課職員	内閣府職員 津市職員		
7月24日 (金)	三重大学 工学部大会議室			避難行動要支援者名簿の作成に関する先進事例紹介	災害廃棄物処理	被害認定業務	事務 連絡
				災害対策基本法の改正により、避難行動要支援者名簿の作成が市町村に義務付けられたことから、市町の取組を促進することを目的として、先進事例紹介を行う。	平成27年3月に策定された三重県災害廃棄物処理計画について学ぶ。	被害認定の種類、また被災者への支援にとって重要な罹災証明書発行業務の実務について学ぶ。	
				千葉市総務局危機管理課、防災対策課	三重県環境生活部廃棄物・リサイクル課職員	常葉大学社会環境環境学部教授 田中 聡	
8月7日 (金)	三重大学 工学部大会議室			過去の風水害事例での防災気象情報	災害対策本部のレイアウト演習		事務 連絡
				過去の風水害において、防災気象情報がどのようなタイミング・内容で発表されたのかを参考に、適切な初動判断ができることを目的として学ぶ。	災害対策本部のレイアウトの重要性、また適切なレイアウトについて、演習を交えて理解する。		
				三重県災害対策課職員	株式会社サイエンスクラフト取締役 元谷 豊		
8月21日 (金)	三重大学 工学部大会議室	図上訓練(風水害)		図上訓練(風水害)	図上訓練の企画に関する説明	閉講式	
		図上訓練の目的を理解し、実際に訓練を体験することで初動対応について学ぶ。		図上訓練の目的を理解し、実際に訓練を体験することで初動対応について学ぶ。	実際に体験した図上訓練が、どのような意図で企画されているのかを学ぶ。		
		三重県防災対策部災害対策課		三重県防災対策部災害対策課	三重県防災対策部災害対策課		